

2024年6月29日(土):第1回とみや複合施設パートナーズミーティング ワークシート
「複合施設と共に歩むパートナーとしてどのように活動していきたいか(やりたいことや活動のあり方)」

- 子どもファンド
 - やりたいことを実現する
 - 子どもがまちの課題を解決する、アイデアを発表するコンテスト(予算を獲得できる)
- キッズからシニアまで生活の質を上げる健康づくりのお手伝いがしたい
- 幼い子どものいる親のための時間づくり
- 自身の店(カフェ)をもったとき、スイーツステーションとのメニューコラボや考えの共有を行う
- スイーツメニューの商品企画・開発
- 演奏会や親子遊び等のイベント
- 定期的なおはなし会、わらべ歌遊びの会
- 子どもと本をつないでいきたい
- 自ら足を運びたくなるような図書館にする
 - いろいろな人が学びを通して交流できる場所をつくる
- すべての子どもたちがモチベーションを高め、楽しみながら学べる環境を提供していきたい
 - 障害児でもオーディオブックを活用 etc。本の朗読、音声形式のコンテンツ、点字
- 施設内外での情報発信
 - ウェブ、SNSの活用(イベント情報、作品発表等)、口コミ
- 調べる学習に関する支援、お手伝い
- 読み聞かせや朗読会の実施
- 子どもたちがのびのびと過ごせる場所づくり
- 子育て世代の親たちが孤立しないようにするための交流場所、スペース
- 年齢関係なく自由に楽しく利用できる施設
- 市民がボランティアとして活動できる施設
- おもちゃの修理
- 昔遊びの指導、制作指導、プレイリーダーの育成
- 子どもの見守り、工作、お習字、スイーツの販売、本の整理
- 子どもたちが自分らしく生きていくために“きっかけ”をつくるお手伝いがしたいです
 - 多世代が交じり合う居場所づくり
 - 年齢別に図書を分けずに自由に行き来できる配置
 - ◇ 小学生が中学生用の本に興味をもつ

◇ 高校生が小学生の頃の本に興味をもつ

- 本離れがある。実際に本をめくる、印刷インクのおいを感じる経験
- 読み聞かせをする人を固定せず、さまざまな人が参加できるコミュニティ
- 高齢者向けスマホ研修
 - 完全に使いこなせること
- 日本的文化の紹介と活用
 - おもてなし、文字、宗教（仏・神）
- 子どもの居場所づくり
 - 遊び場の見守りや子ども食堂・料理教室等
 - 大人も巻き込んだ・大人も歓迎する
- 子どもからお年寄りまでが楽しめるような活動をする（ボランティア）
 - 障害者、身体が不自由な方も
- 人と犬が交流して笑顔になれる活動（参加型）
- 昔話や童話を子どもたちに伝えたい
- 市民の人々が富谷の魅力をもっと知って好きになってもらえるように活動したい
- どんな世代でも集まりやすいようにする！
- 個人や団体が発表する場
 - 講演だったり、〇〇教室
- 夜にブックトーク等の語り合い
 - お酒も少ししたしなみながら……
- 子どもから大人まですべての年代が交流できる活動
- 気分が上がらないときにも複合施設に来て元気や活力を与えられるような場所
- 学生のテスト勉強にも利用できるところ
- 富谷は音楽のまち！家で練習できない子どもの練習場所
 - 防音できれば、学習室にもなる！
 - 初めての楽器に触れる
 - 楽器の貸し借りができる
 - もちろんコンサートの開催も
- シニア世代が気軽にボランティアとして参加できる仕組みをつくりたい
- 読書会や哲学カフェといった対話型のイベントをしたい
- ランステーションとして利用して、けやき通りを走って、スイーツ食べて、極楽湯寄って帰りたい